

(仮称) 建設系 NPO 連絡協議会

平成 24 年 10 月活動報告

1. 土木学会 100 周年記念事業に採択されました
準備会から提出していた“新しい公共”の担い手となる建設系 NPO を支援する「中間支援組織」の設立”が記念事業に採択されました。残念ながら予算はゼロ査定でしたが、ロゴマークノ使用ができます。
2. 試行事業のワーキンググループキックオフミーティングが開催されました
 - 1) ワーキンググループのキックオフミーティングが 10 月 15 日 (月) 13 : 30~15 : 30 に開催されました。
 - 2) 1 件応募取り消しがあり、下記 4 件が「試行事業」としてスタートしました。
 - (1) 橋の長寿命化促進事業支援プロジェクト
 - (2) 古都の無電柱化推進事業
 - (3) 地方自治体における公共インフラ等の再編マネジメント構築
 - (4) がれき処理 (GreenHill 構想) を適用した CapacityBuilding 施策展開
 - 3) 2013 年 3 月 11 日 (月) 13 : 30~16 : 00 の事業試行分科会では、試行事業の FS 結果のプレゼンを行います。幹事、一般会員、プレス関係も参加を考えています。
3. 第 5 回運営幹事会&第 6 回準備会
 - 1) 開催日時 : 10 月 16 日 (火) 10 : 00~12 : 00
 - 2) 開催場所 : 土木学会 B 会議室
 - 3) 議事
 - (1) 報告事項
 - ① 会員動向、会員調査票の回収状況 17 / 35
 - ② 新聞への発表資料 10 月末から 11 月初旬にプレスリリースする。
 - ③ 100 周年記念事業に採択された。予算要求はゼロ査定だが、ロゴマークを使用できる。
 - (2) 各分科会報告
 - ① 中間支援組織分科会 : 有岡分科会長から、1.これまでの経緯、2.いくつかの論点整理、3.活動地域の問題 について報告があり、意見交換を行った。
 - ② 新しい公共分科会 : 為国分科会長から 1.前回までの会議における”新しい公共”に対する主な認識・意見 3.作業予定 について報告があり、意見交換を行った。
 - ③ 事業試行分科会 : 辻田分科会長から 1.ワーキングメンバーの募集結果 2. 9 月 15 日の試行事業のキックオフミーティング 3.今後のスケジュール 4.その他 について報告があり、意見交換を行った。
 - (3) サービス提供機能の具体化について
 - ① 地域連携について

花村副会長から「地域連携の推進—その2」の報告があり、現状での空白地域、準空白地域での会員拡大の取り組みと、東京地区以外の幹事の意見の紹介があり、意見を述べた参加幹事からコメントがあった。

② 提供サービスについて

(i) 情報収集の分担について

駒田氏から情報提供サービスのための情報チェックの説明があり提案のとおり承認された。今後は今日決まった各担当に資料収集をしていただくことになる。

(ii) 会員調査票の整理について

駒田氏から「NPO 法人活動に関する調査票」の配布と回収、及びその処理についての説明があり、調査票の意図が十分伝わらず回答が分かれている項目があるので、調査票を修正し、事務局で既に記載して頂いた項目を新調査票に移して、再度2項目について回答を依頼したいと提案があり、了承された。

③ 広報：パンフレットの作成について

パンフレット（案）について、意見交換した。（提案者松本氏欠席）

(3) 準備会予算および行事予定について

駒田準備会委員長から親委員会からの提出要請に対応した「平成25年度準備会予算&行事予定」について説明があり、提案のとおり了承された（H25予算はH24同様13万円で要求する）。今回行事計画書は提出しない。

4. 11月の会議予定

3) 第7回連絡会：11月6日（火）14：00～16：00

4) 第6回運営幹事会：11月13日（火）10：00～12：00

以上